

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年1月11日(2018.1.11)

【公開番号】特開2017-127725(P2017-127725A)

【公開日】平成29年7月27日(2017.7.27)

【年通号数】公開・登録公報2017-028

【出願番号】特願2017-90105(P2017-90105)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月22日(2017.11.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者が操作可能な操作手段と、

前記操作手段が操作された場合に遊技に関する設定の変更が可能な遊技設定変更手段と、

前記操作手段によって前記設定の変更が可能であることを示す設定可能表示を表示可能な表示手段と、

遊技の進行に関する制御を行う制御手段と、を備えた弾球遊技機であって、

遊技の進行停止中に設定可能表示開始条件が成立した場合に前記設定可能表示を開始させ、該設定可能表示の表示中に設定可能表示終了条件が成立した場合に該設定可能表示を終了させる設定可能表示制御手段を備え、

前記設定可能表示の表示中に前記設定可能表示終了条件が成立して該設定可能表示が終了した後も、前記設定の変更を引き続き可能とすることを特徴とする弾球遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

本発明の弾球遊技機は、遊技者が操作可能な操作手段と、前記操作手段が操作された場合に遊技に関する設定の変更が可能な遊技設定変更手段と、前記操作手段によって前記設定の変更が可能であることを示す設定可能表示を表示可能な表示手段と、遊技の進行に関する制御を行う制御手段と、を備えた弾球遊技機であって、遊技の進行停止中に設定可能表示開始条件が成立した場合に前記設定可能表示を開始させ、該設定可能表示の表示中に設定可能表示終了条件が成立した場合に該設定可能表示を終了させる設定可能表示制御手段を備え、前記設定可能表示の表示中に前記設定可能表示終了条件が成立して該設定可能表示が終了した後も、前記設定の変更を引き続き可能とすることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】削除

【補正の内容】